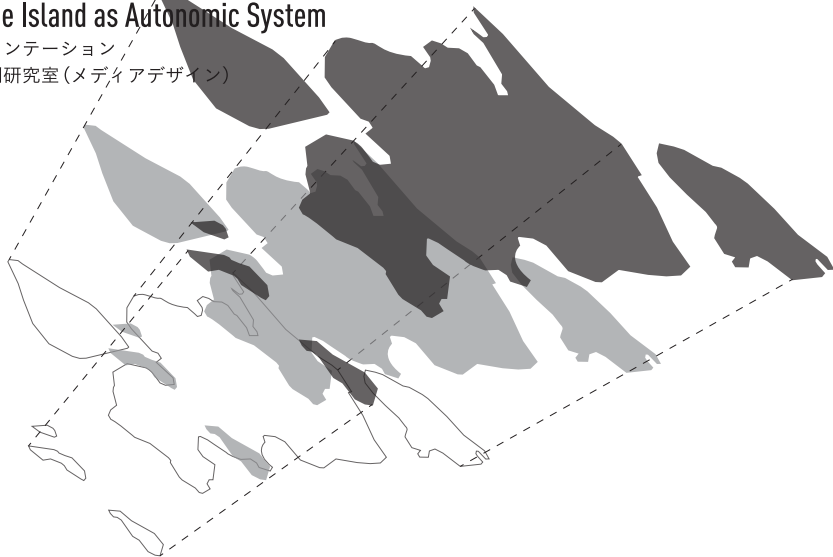


自律システムとしての島を 視覚的に情報化する

Visualization of the Island as Autonomic System

犬島 リサーチドキュメンテーション

京都工芸繊維大学 池側研究室(メディアデザイン)





京都工芸繊維大学 池側研究室では、2016 年に犬島の「現在」を、映像を中心とするメディアで記録する作業に着手しました。現在を「記録」する作業から見出される、参照すべき「過去」、そして創造されるべき「未来」を提示するのが本研究プロジェクトの目的です。……………

今回、生活や環境の変化を軸にリサーチを進めた結果、犬島をひとつの自律的なシステムとして捉えるに至りました。島の内部はもちろんこと、島の外部との関係において犬島は独自の文化を育み、それが現在も息づき、劇的な社会変化の波に晒されながらも、さらに更新される状況が確実にあります。本展では、これまでのリサーチ結果、すなわち「今と過去を繋ぐ成果」を様々な手法により視覚的に情報化することで、来訪者のさらなる島への関心が高まること、そして犬島以外での生活を見つめ直すきっかけを提供したいと考えています。……………

会 期：2019 年 10 月 26 日(土)～11 月 4 日(月・祝)

会 場：岡山市立犬島自然の家・旧中学校内「研修室」

時 間：土日祝日は 9:00～16:30、

平日は 11:30～16:30、最終日は 15:00 まで

休館日：10 月 28 日(月)、10 月 29 日(火)

入場無料：Admission Free

池側研究室 HP：<http://www.cis.kit.ac.jp/~ikegawa/> E-mail：ikegawa@kit.ac.jp